

臨時議会で教育委員や補正予算などが可決

1月31日に市議会臨時会が開催され、3議案が審議されました。採決結果と市長コメントは次の通りです。

今回の臨時議会では、提案した3議案の全てを可決成立いただいたことを大変嬉しく思っています。

八巻前教育長の辞任と吉田新教育長の就任、それを受けての公募などで約5ヵ月間空席が続いていた教育委員の2名の候補者は、全会一致で同意されました。お陰様で、質の高い教育と小中一貫校の推進など、教育行政を停滞させることなく新年度を迎えることができます。

昨年12月議会で否決された北条中学校地震改築工事の変更契約については、一部修正して再提案しました。太陽光発電設備の容量アップ、駐輪場の設置、雨水貯水タンクの設置、照明器具のLED化など、環境に配慮した追加工事を行うものです。事業費約4,500万円のうち、国からの補助金と地方債を差し引いた市の一般財源は約240万円です。

今回の一般会計補正予算は、国からの補助金や交付税を受けて、保育所や小・中学校の修繕、教育の振興、道路の改修などを行うもので、概要は次の通りです。

■一般会計補正予算の主なもの

①地域活性化等の事業

地域活性化のための普通交付税、緊急総合経済対策の交付税など合計約1億円の補助金を財源として実施するものです。

22年度当初予算で各校長が自由に使える予算として、小学校各20万円、中学校各30万円を置きましたが、今回小学校に各70万円、中学校に各100万円を追加して、教育ソフトや備品の充実を図るものです。

②市庁舎省エネ改修事業

平成元年に建設された市庁舎の空調機器の老朽化が著しく、省エネの面からも更新するべき状況にありましたので、国土交通省の建築物省エネ改修緊急支援事業を活用し、熱源機器の更新などを民間の力を借りて15年リース方式で実施するものです。総事業費約1億円のうち国から3分の1の補助金を受けます。

税金に限られている中、より良いサービスを提供して市民の皆様にご満足いただけるよう、広い視野で数年先を見越した舵取りを心掛けています。加西市は、小さくとも効率的な自治体経営を行い、市民や企業などから信頼され、選ばれる自治体とすることで人口定住を図っていきます。(市長)

■2月1日就任の新しい教育委員



市場かおり

中野町・会社役員
任期・平成23年6月26日まで
(前任者の残存期間)



渡邊隆信

大柳町
兵庫教育大学大学院准教授
任期4年(平成27年1月31日)

■議案の採決結果

議員名	議案	教育委員の任命同意	北条中地震改築追加工事	一般会計補正予算
井上智章		○	○	○
別府直		○	○	○
丸岡弘満		○	○	○
小谷安富		○	○	○
繁田基		○	○	○
土本昌幸		○	○	○
森元清蔵	議長		議長	議長
黒田秀一		○	○	○
吉田稔		○	○	○
高橋佐代子		○	○	○
森田博美		○	×	×
井上芳弘		○	○	○
西川正一		○	○	○
山下光昭		○	○	○
三宅利弘		○	○	○
桜井光男		○	○	○
高見忍		○	○	○
後藤千明		○	○	○
採決結果		同意	可決	可決

議席順で敬称略。○は賛成、×は反対を表しています。

予算項目	内容	予算額
児童福祉施設費	保育所修繕	200万円
道路維持費	道路改修22カ所	4,400万円
道路新設改良費	綱引6号線・谷西上野線	600万円
公園費	丸山公園デッキほかの修繕	200万円
住宅管理費	市営住宅の修繕	700万円
小中学校管理費	遊具・トイレ・運動場フェンス・自転車置き場等の修繕	1,500万円
小中特別支援学校の教育振興費	教材・図書備品購入費	1,240万円
図書館費	図書備品の購入	200万円
給食施設運営費	単独調理校の備品購入等	500万円

平成23年区長会・農会長会を開催

加西市区長会・農会長会の合同会議が2月6日に開催され、新役員の紹介や市長感謝状の贈呈が行われました。市長挨拶(要旨)は下記の通りで、別途中川市長から市政報告がありました。



合同会議で挨拶する中川市長

■市長挨拶(要旨)

先手を打って積極的に行財政改革と市民サービスの向上に努めた結果、お陰様で加西市の財政再建は大きな峠をほぼ越しつつあります。けれども、これからの人口減少と税収減も見越せば、コンパクトで持続可能な自治体に変えていかなければなりません。

教育問題は今の加西市政の最重要課題であると認識しており、ハード・ソフト両面でトップクラスの学校教育と子育て環境を整備していきたいと思っています。幼稚園・保育所は、児童や保護者の立場に立って一元化・民営化を順次進め、小中一貫教育も早期に導入したいと考えています。

市内産業団地には5年間で23社が企業進出し、昨秋は三洋電機の新工場が完成、中心市街地では、イオンに続いて今春コーナンの開業も予定されています。加西市民はもとより、外から加西で働き買物などに来る人達にも加西に住んでもらえるような条件整備が必要です。そのためにも、教育・子育て環境の充実、ホテル誘致、新しい住宅開発などを実現させたいと思っています。

民間の力も活用して、水道料金をさらに10%値下げしたいと考えています。防犯灯は、原則全てLED化し、2年以内に市内全域で設置を完了させる所存です。これらの施設整備を従来型の公共工事で整備する限り、予算の制約から数年に分割して整備しなければなりません。民間の力を活用すれば、市の財政負担を平準化させながら集中的に整備することが可能です。

さて、広大な農地は加西の強みであり、地域農業の活性化のためには神戸大学の食資源研究センター、農林水産技術総合センター、農業改良普及センター、農業大学校など市内に立地している農業関係の諸機関との連携を強めるとともに、加工品の開発にも力を入れて、付加価値を高めなければなりません。総務省の地域力創造アドバイザー事業にも取り組んでいるところですが、加西でもスローフード(地産地消)やスローライフを基本とする「スローシティ」を研究したいと考えております。

私からのご提案やお願いがあります。まず、すぐには難しいとしても、いずれ自治会の会計年度を行政の会計年度に合わせるいただき、役員交替も3月末としていただくことができれば、事務処理もスムーズにできます。

次に男女参画は、国・県を上げて推進されている政策課題であり、自治会役員に是非女性も入れていただきたいと存じます。地域の女性による「現代版井戸端会議」も、既に市内5地区で始まっています。

3点目は、各町各戸で下水道への接続をお願いします。完成後3年以内の接続が法律で定められており、皆で接続し、滞納が少なくなれば、下水道料金の値下げも可能です。

行政情報を携帯メールなどにより、タイムリーに情報伝達できる仕組みも構築していきたいと思っています。

なお、市政報告「中川市政・5年間の取り組み」は市ホームページに掲載していますのでご覧ください。(市長)

■市長感謝状をお贈りした皆さん

明るく住みよい地域社会づくりのため、功労のあった4年以上区長在職者及び4年以上農会長在職者で、この度退任された次の皆さんに「市長感謝状」をお贈りしました。



区長を代表して表彰を受ける本多邦好さん

■区長

氏名	町名	年数
本多邦好	福住東町	16年
奥隅貞壽	山下東町	8年
平位和	北条町栗田	6年
小林久義	大柳町	6年
中安高	東笠原町	6年
櫻井伸一	千ノ沢町	6年
岩田勝	上野田町	5年
三枝正明	北条町宮前	4年
高井壽郎	北条町横尾	4年
熊谷曜義	芝自治区	4年
杉本善一	岸呂町	4年
高原明郎	鶉野南町	4年
増田雅宏	乙和泉町	4年
織部利秋	島町	4年
常峰潤一	小印南町	4年

■農会長

氏名	町名	年数
名古屋義数	山下東町	12年
神澤均	南綱引町	7年
本多順一	福住東町	6年
玉置清和	西長町	6年
中村宏	牛居町	5年
内藤康秀	北条町横尾	4年
久保清和	東野田町	4年
山本貞一	千ノ沢町	4年
岡本忠義	中野町	4年
高田勝生	朝妻町	4年
井上秀春	玉丘町	4年
仲田和好	島町	4年
重松敏彦	小印南町	4年
為平貞信	広原町	4年